

## 2022 宇都宮少年サッカー連盟 リーグ戦要項

- 1 目的 小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行えるように、郡市町や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会を提供する。「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。
- 2 主催 宇都宮サッカー協会
- 3 主管 宇都宮少年サッカー連盟
- 4 期 日 前期 4/10(日)、4/16(土)、4/24(日)、5/7(土)、5/15(日)、  
予備日：5/8(日)、5/21(土)  
後期 9/4(日)、9/10(土)、9/18(日)、10/8(土)、10/29(土)、  
予備日：10/9(日)、10/30(日)
- 5 会 場 宇都宮市サッカー場、石井緑地サッカー場、鬼怒グリーンパーク白沢、  
宇都宮市内小学校グラウンド

### 6 参加資格

(1) 団 体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①監督・コーチ・帯同審判員はJFA登録のチーム登録欄に正式に記載されている者。 監督不在の場合は、コーチが監督を代行することができる。 ②上記1団体から複数チームが参加する場合は、監督とコーチは複数チームで兼任することはできない。但し、U-10の部はコーチを兼任することができる。
(3) 選 手	①上記団体（チーム）に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ③移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯 同 審判員	①U-12の帯同審判員は、地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) ユニフォーム	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。但し、U-10についてはピブスを使用してもよい。

### 7 チームの構成人数と条件

チーム構成は、監督1名・コーチ2名以内・選手8名以上20名以内とする。

※選手20名のエントリーは、試合ごとに変更することができる。

- (1) 大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2) 大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3) 大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4) D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。

## 8 リーグ構成について

### (1) 県トップリーグ・・・U-12 の部のみ

#### 参加チーム

- ・前期トップリーグ ※2021 年度県U-11 サッカー大会の成績上位チーム  
JA全農杯の部（3ピリオド制）ベスト8 → 県1部リーグ（前期） 8チーム  
U-11 大会の部（前後半制） ベスト8 → 県2部リーグ（前期） 8チーム
- ・後期トップリーグ ※1部リーグのみ実施  
QUALIER CUP ベスト8 → 県1部リーグ（後期） 8チーム

### (2) 地域リーグ・・・U-12 の部、U-10 の部

- ・U-10の部/U-12の部は、1ブロックにつき8チーム以上で編成する。

## 9 複数参加チーム間のリーグ戦途中の選手入れ替え（U-12）は、前期終了後に認める。

リーグ戦途中では認めない。（監督を含む）

## 10 移籍選手のリーグ戦への参加について

- (1) 移籍後、選手証が確認できる時点から参加を許可する。
- (2) 移籍した選手があった場合には、チームは事前に地区理事へ報告する。

## 11 試合数

土曜日と日曜日で、最大2試合とする。3連休以上も同様に、最大2試合とする。

## 12 順位の決定方法（順位を決める必要がある場合）

- (1) 県トップリーグ ①勝ち点 ②得失点差 ③当該チームの対戦成績 ④PK の順
- (2) 地域リーグ 地域リーグ戦は上記を目安とし、地区の監督会議で決定する。

## 13 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。

但し、以下の項目については、特に少年用としてリーグ戦規定に定める。

### (1) 競技人数 8人制

### (2) 競技時間

① U-12（20分-5分-20分）

② U-10（15分-5分-15分）

※その日の天気予報に併せてクーリングブレイクを採用する。

※JFA 通達=6月から10月までは、飲水タイムを導入する。

### (3) 競技場

・長方形で68m×50mを原則とする。

・ペナルティーエリア 12m

・ゴールエリア 4m

・センターサークル 半径7m

・ペナルティーマーク 8m

### (4) ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール

### (5) 使用球 4号球（公認球）

### (6) キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。

### (7) フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。

### (8) 選手交代は試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。

### (9) 反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。

なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。

累積は、前後期それぞれのリーグ戦の中で消化する。

#### (10) 選手の用具

- 登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- 主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いの下、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- 特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

#### 14 リーグ戦審判員

- (1) 主審1名・副審2名・第4審判1名の「4審制」を推奨する。
- (2) 日程により審判員確保が困難な場合は、当該チームと主審の話し合いにより、1人制審判、又は2人制審判を選択してもよい。

#### 15 地域リーグについて

##### (1) U-12の部

- U-12の地域リーグは、選手育成に主眼をおき、「メンバー提出用紙」に記載された全選手をできる限り出場させる。

##### (2) U-10の部

- U-10の地域リーグは、育成のためのリーグ戦とし、「メンバー提出用紙」に記載した全選手をできる限り出場させる。

#### 16 参加申込について

指定された期日までに地区で定められた方法で地区理事に参加の有無を報告する。  
1団体から複数チーム参加の場合も上記同様とする。

#### 17 リーグ参加費

U-12 年間1チーム ￥20,000- (前期￥10,000、後期￥10,000)

U-10 年間1チーム ￥15,000- (前期￥7,500、後期￥7,500)

※石灰、会場使用料 等

- 集金は監督会議で徴収する。

#### 18 監督会議について

- (1) リーグ戦開催日ごとに、当日の第1試合開始40分前に監督会議を行う。

## 19 確認事項

### (1) メンバー提出用紙の留意事項。

- ・試合ごとに会場本部に提出する。
- ・指導者、帯同審判、参加選手、ユニフォーム等を正しく記載すること。  
※JFA登録された監督、コーチ、審判、選手であること。

### (2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

### (3) 以下に該当するチームは不戦敗（0-3の没収試合）とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手6名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※没収試合となっても、当該チームが希望し会場責任者の許諾があればゲームは行えるが、フレンドリーマッチとして扱う。

### (4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打合せを行う。

### (5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、リーグ戦規律委員会を設ける。委員長は栃木県少年サッカー連盟理事長とし、委員については委員長が決定する。本規約の記載事項にない事例に関しては、リーグ戦規律委員会にて決定する。

### (6) 特例措置について（地域リーグのみ）

運動会、学校の授業、県連盟対外的要請等でリーグ戦開催が困難な場合には、当該チーム・リーグ戦責任者・地区理事の4者により相談し、別日に試合を移動することができる。

## 20 指導者講習会 リーグ参加チームは必ず研修会に参加すること。